



輝け!未来

紅林

くればやし・こうた

孔太さん

萩間小6年 神寄区



一日一日を大事に 人との出会いを大切にしていきたい

僕の将来の夢は、たくさんあります。料理人や漫画家、学校の先生などです。まだ、1つには決められないけど、人のためになる仕事に就きたいと思っています。これから、いろいろなことを学んでいく中でやりたいことを決め、それに向かって努力していきたいです。そのために、今は一日一日を大事に、人との出会いを大切にしていきたいです。

ペンを置いてー編集書記

▼晩婚化や経済状況などにより、子どもの数が少なくなった現代社会。取材で学校を訪れたとき、1クラス当たりの人数を確認すると、私の子どものときより、子どもが明らかに減ったことを実感しました▼最近よく、子どもは「地域の宝」という言葉を耳にします。以前は意味がよく分かりませんでした。「確かに子どもは『宝』でも、それは『地域の』なのか?」▼親や祖父母だけでなく、近所の人に遊びを教えてもらったり、また、叱られた幼少期を思い返すと、最近はそのような場面が少なくなりましたように感じます。そんな中、今回取材させていただいた方だけでなく、「末広会」や「新庄ボランティア友の会」など、地域全体で子どもを守り、育てるといふ皆さんの思いを肌で感じました▼どんなに社会が便利になっても、SNSという新しい情報発信の手段が流行しても、親や家族、地域が子どもを思う気持ちは変わらないのです▼取材を通して、子どもを地域で育てる意味を学びました。子どもは、「地域の子ども」。皆で育てていきま

